

神奈川異グ連の活動状況を伝える機関紙 &lt;第92号&gt;

**かながわ異グ連ニュース**

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議専務理事(事務局長) 芝 忠  
 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F  
 TEL 045-633-5142 FAX 045-633-5194  
 Email: iguren@kanagawa-iguren.com  
 http://www.kanagawa-iguren.com

**神奈川異グ連が進める****中小製造業の活性化支援対策**

芝 忠

小惑星探査機「はやぶさ」が、幾多のトラブルや試練を乗り越えて7年振りに帰ってきたことが感動を与えています。改めて日本のものづくりに評価を与える人が少なくありません。

さて**異グ連の総会が6月29日に開催されます**が、新年度事業の重点の一つとして「**製造業の活性化支援対策**」を掲げたいと思います。

大手企業は中国などの市場開発で、V字回復をしています。下請である中小製造業はかなり苦戦しています。「仕事が戻ってない」「あってもコスト割れだ」「納期がきつい」「金融政策より、仕事のあつせんを」などの声が深刻で、異グ連の役員構成でも、製造業系の業績不振が少なからず影を落としています。しかし神奈川県は古くからの工業地域です。ここで、製造業発展の方向性を見出すことなしでは、日本の発展はない位の重要な地域です。

そのような中で、新たな産業育成の一分野として異グ連が呼びかけた「**まんてんプロジェクト(航空宇宙関連部品)**」の設立支援事業は7年を経過し、ますます大きな広がりを持っています。

次の新しい分野は「**新環境フォーラム**」でスマートグリッド方式や、トリウム利用原子力発電、スターリングエンジン、風力発電などエネルギー関連のテーマが検討されています。これらを新エネルギー活用フォーラムとして総合し、社会的に普及啓発し、同士をつのり、新たな事業開発に繋げようとするものです。

次に準備中は、**大学と中小企業を人材確保の点で結び付ける「見学ツアー」**を行うもので、本年12月に新潟企業を対象に、関東学院大学と組んで1泊2日見学会を実施する予定。大学側も乗り気で、工学・経済学部を含めて全学募集しようという構えです。学生には、長期的に中小企業の日本経済における役割と、大手企業以外の新天地で活躍する人生観を理解してもらう企画です。

さらに分野別の取り組みとは別に、「**製造業全般**」の**活性化対策を考える研究会**を設置しようという狙いです。すでに数人の役員候補の協力を得て、今年度の重点プロジェクトにしたいと考えています。

以上のいずれも関東経済産業局の各部門の協力を得て、広域的に展開していく予定です。

また「**中小企業振興基本条例**」が横浜市で施行された機会に、異グ連として横浜・川崎・相模原の3市に対して「**行政区段階での取り組み強化策**」を要望する運動をしたいと考えます。

皆様の積極的な提案とご参加を期待します。

**第27回異グ連総会及び記念講演会のご案内**

神奈川異グ連議長

神奈川異業種グループ連絡会議の総会を下記内容にて開催いたします。中小企業向けの幾多の新しい試みを提案いたします。ぜひご出席いただき、ご意見・ご提案を頂きたいと存じます。

**日時：総会 H22年06月29日(火) 13:30~14:30 (13:00開場)**

**(理事会 11:00~12:00 記念講演会 15:00~16:45 交流懇親会 17:20~19:00)**

場所：神奈川中小企業センタービル13階 第2会議室(横浜市中区尾上町5-80)

総会内容：2009年活動実績、会計・監査報告 2010年事業計画、予算計画 2010年役員紹介

記念講演会(第36回中小企業政策研究会と共催)：(株)サンゴ PET 繊維担当部長 石川 常夫氏

「**株サンゴ再建の10年を語る**」～民事再生から横浜価値組認定企業へ飛躍した技術力～

問合せ申込み：神奈川異グ連事務局 TEL045-633-5142 FAX045-633-5194

## 産学官交流サロンのコーナー

## 第39回三浦半島経済人サロンの開催案内

日 時：H22年07月21日（水）18:00～20:30（17:30開場）

場 所：神奈川新聞社 横須賀支社 5階会議室 参加費：1000円

1、18:00～19:00 テーマ：「携帯電話はどうなるのか？」

モバイルシティジャパン株式会社 代表取締役社長 室伏 善夫氏

2、19:00～20:20 上記テーマについての意見交換と、皆様からの情報発信も歓迎します。

申 込：異グ連事務局・八幡敬和 045-633-5142 防衛大学名誉教授・鶴野省三 046-836-6785

## 第38回神奈川新産学公交流サロン

6月16日（水）、テーマ「創業の想いと商品企画」

をMS代表 篠原 郁男氏にお話しいただき、ディスカッションを行いました。

## 第27回西湘サロン

6月14日（月）、テーマ「ミウラ折りで商品展開

を図る」を(株)miura-ori lab 代表取締役 あひこ ゆみ氏にお話しいただきディスカッションを行いました。

## 第32回（6月17日）かわさき経済人サロンの報告

6月17日（木）テーマ「自社製品開発による新事業創出」を(株)ミューフィットジャパン 取締役テクニカルディレクター 桑畑 克彦氏（開発者）にお話しいただき、テーブルディスカッションを行いました。

「ノリがいない!」「剥がして別のところに貼れる!」「剥がしても跡がつかない、きれい!」等々の優れた特徴を持つ新素材「マイクロ吸盤シート“ミューフィット”」の実物を見ながら、開発・商品化の苦労話をお聞きした後、出席者全員で現在の最大の課題“マーケティング”について討議を行い、具体的な販路開拓の支援策などが提示された。

“ミューフィット”は、経産省、神奈川県、川崎市などより補助金支援を受けて開発され、(財)中小企業異業種交流財団の「優秀製品賞」、かわさきビジネスアイデアシーズ市場の「優秀賞」を受賞し、川崎ものづくりブランドに認定されている。用途も一般的なポスター類のほかに、ガラスに張れば両面が使える、会議の時のみ壁をホワイトボードに出来る、両面テープの片面をミューフィットにし通常のポスターなどに利用できる、等々の用途開発がされている。

画期的な商品ではあり、4Pのうち、Price（価格）、Promotion（周知、販路等）の戦略を確立することで普及に弾みが出るのではとの感想を持った。（文責：小野川利昌）

## おなじみ尾上町サロン（ぶらり参加大歓迎!!）

日 時：原則第一・三金曜日（07月02日、16日、08月06日、20日）17:15～19:30

場 所：神奈川中小企業センター5階異グ連事務所

話 題：自由に持ちより（テーマの事前予約OK）

問合せ：芝、八幡、鈴木 045-633-5142

参加費：1000円（現物も大歓迎）

## かながわ異グ連の会員グループやプロジェクトの状況

## 第107回日韓ビジネス協議会（例会）報告

高橋導徳

1、日本企業紹介：

①(株)アクティブブリッジ コンサルタント 池邊 正一郎氏

省エネルギーと経済性を両立された次世代照明“E・COOL”、電気代40%カット、CO2が40%カット、定格寿命約4万時間。環境対応、経済性、高品質、取り付け簡単な照明器具である。

②(株)アークローバー／永代供養納骨堂「東京牛込 瑠璃殿」代表取締役社長 新條 勝蔵氏

他国との比較、日本のお墓事情の歴史、永代供養、お寺の事情、改葬などについて説明された。「瑠璃殿」の見学は申込をされればいつでも案内される。

③ Purism・島田のご紹介 Purism 代表 島田弘一氏

国際心相科学協会認定マルチライヴ ロケーター、マインドコネクター、マーケティングリサーチディレクター  
電子書籍プロデュース、作家マネージメント、メンタルライフプロデュース、FX Duo 販売・プロモーション、ポータルサイトプロデュース、サプリメントの販売（韓国）ルートの確立など。

モットーは、1. 顧客が本当に求めているもの 2. 本当に顧客のためになること 3. 少しでも世のため人のためになる。面白い仕事を是非一緒にさせて頂きたい。

2、韓国企業紹介：KOTORA 東京輸出イノベーションセンター入居企業の(株)GTT 次長 羅敬憲氏  
産業用 LED モニターを製作販売している。設立は1994年、従業員50名、室内向け、室外向けの2種類があり屋外用の大型モニターは街頭などに設置されている。

KOTORA (Korea Trade-Investment promotion Agency 韓国貿易投資振興公社)

### 第108回日韓ビジネス協議会定例会開催案内

高橋導徳

日時：2010年06月23日(水) 15:00～17:15 懇親会17:30～18:15

場所：神奈川中小企業センタービル5階会議室

懇親会は「だんまや水産」桜木町店

内容：

- 1、日本企業紹介：(株)あきない総合研究所 代表取締役社長 吉田 雅紀氏  
「ベンチャー起業家の支援に特化した経営コンサルティング」
- 2、団体紹介：川崎国際ビジネス交流推進協議会 エムアイ総研 代表 石田 賢氏
- 3、「日韓産業技術協力財団の今年度の方針」(財)日韓産業技術協力財団 部長 北林 均氏
- 4、特別講演：「2050年の世界経済見通し」  
神奈川県異業種グループ連絡会議 交流アドバイザー 児玉 英二氏  
関心がある企業の参加者を歓迎致します。  
申込先：T/F045-311-0094 高橋迄 [mtakahas@tb3.so-net.ne.jp](mailto:mtakahas@tb3.so-net.ne.jp)

### まんでんプロジェクト

千田泰弘

- 5月15日、JETRO本部で開催された第5回チェコ～日本技術デーにおいて、**チェコ航空宇宙コンソーシアムとJASPAが協力協定を締結した**。まんでんプロジェクトの海外との連携を実現する第一歩である。この内容は、航空機及び宇宙を包含する総括的な協力協定であり、今後具体的な協業内容についてはこの覚書によって双方で相談し進めることとしている。海外の航空宇宙コンソーシアムでは常識となっている国際連携を日本で初めて開始したことになる。今後このような国際連携の輪を広げていくこととしている。
- 7月19日～25日にかけて英国ファンボローにて開催されるエアショウに**JASPA・まんでんプロジェクトが出展する**ことを決定した。出展は日本航空宇宙工業会エリア内と新潟市ブースおよび経済産業局の中小企業シャレーの3箇所であり、過去最大規模となる。まんでんは全国の中小企業に先駆け4年前から欧州のエアショウに出展しており海外での知名度が向上している。また今回は出展とは別にロールスロイス社に単独でまんでん会員の訪問団を派遣することとしている。

### 各種イベント・お知らせ・募集

！日本ベトナム友好協会からのお知らせ！

#### ○講演会 「経済連携協定と日本の中小企業の進出」

日時：2010年6月26日(土) 18:00～20:00

場所：神奈川県民センター404会議室

テーマ：「(仮題) 日本中小企業のベトナム裾野産業への進出条件はどうか？」

NGUYEN XUAN DONG (グエン・スアン・ドン) 氏 (現在横浜国立大学に留学中)

ベトナム商工省・アジア太平洋市場に対する貿易政策局・専門官

参加費：講演会2000円 終了後の懇親会(別会場)希望者3000円以内

主催：ON TIME ベトナム実行委員会(事務局 本吉良吉)

申込み：先着30名 090-4125-2677本吉良吉 [master@nihonvietnam.com](mailto:master@nihonvietnam.com)

#### ○ベトナム語講座

日程・場所

東京講座6月23日(水)～9月08日(水) 19:30～21:00 日本ベトナム友好協会語学ルーム

横浜講座6月27日(日)～9月12日(日) 10:00～12:00 神奈川県民センター会議室

内容詳細は、東京 <http://nvyk.jp> 横浜 <http://www.nihonvietnam.com/>

問合せ：090-4125-2677 本吉良吉 [master@nihonvietnam.com](mailto:master@nihonvietnam.com)

<p>第32回工業技術見本市 <b>テクニカルショウヨコハマ2011</b> 会期：H23年2月2日(水)～4日(金) 会場：パシフィコ横浜展示ホールC・D 主催：(財)神奈川産業振興センター、(社)横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市 分野：<b>ビジネスソリューション、生産、生活・環境、異業種交流、産学公連携</b>の5分野 問合せ：(財)神奈川産業振興センター・産業貿易部 販促課テクニカルショウ事務局 TEL 045-633-5170, FAX 045-633-2556</p>	<p>第23回先端技術見本市 <b>テクノトランスファーinかわさき2010</b> 会期：H22年7月7日(水)～9日(金) 会場：かながわサイエンスパーク(KSP) 主催：(財)神奈川産業振興センター、神奈川県、川崎市 分野：<b>オフィスビジネスユース、産業機器関連、環境・福祉・防災、企業ネットワーク、産学連携</b>の5分野 問合せ：(財)神奈川産業振興センター・産業貿易部販促課テクノトランスファーinかわさき事務局 TEL 045-633-5170, FAX 045-633-2556</p>
<p>関東学院大学大学院経済学研究科 社会連携研究推進事業・2009年度研究報告会 <b>自動車産業におけるグローバル化・現地化とサプライヤーシステム(無料)</b> 日時：2010年7月3日(土) 10:00～17:30 会場：横浜シンポジウム国際会議場 1、10:00～アジアでの物づくりノウハウ移転とサプライヤーシステム 4題 2、13:10～欧米自動車産業部品の直面する困難と生産・開発管理 3題 3、サプライヤーシステムの日欧比較 3題 申込み：関東学院大学経済学部庶務課 045-786-7056 <a href="mailto:keizai@kanto-gakuin.ac.jp">keizai@kanto-gakuin.ac.jp</a></p>	<p>第三回横須賀・三浦地域懇談会 <b>農工商連携で新たなビジネスチャンスを創造しよう！～先進事例に学ぶ、事業成功のポイント～(無料)</b> 日時：2010年7月9日(金) 14:30～17:00 会場：セントラルホテル(横須賀中央駅徒歩1分) 第一部基調講演 <b>農工商連携で地域に元気を</b> 関東経産局 増田部長 <b>農工商連携で目指すニュービジネス</b> (株)日本総研 金子和夫氏 第二部先進事例の紹介 司会：(株)日本総研 金子和夫氏 静岡県 (株)ビオフォームまつき社長 松木一浩氏 神奈川県 (株)共立 社長 上野賢美氏 問合せ：(社)神奈川県経営者協会 045-671-7060 末次</p>

## 寄稿

<p style="text-align: center;"><b>異業種での競争</b> C&amp;Sグループ会長 魚崎誠也</p> <p>5月4日から6日までの連休の最中、東京杉並区にある中野ブロードウェイ商店街の顧客動向調査を行った。中野ブロードウェイ商店街は4階までが商店街でその上がマンションという日本で最古の下駄ばき商店街である。商店数は200店舗あり規模はかなり大きい。この商店街のB1に魚屋さんと八百屋さんが近接して朝早くから行列が出来るほど活況を呈していた。</p> <p>調査の目的は、最近の都心の商店街も周辺の再開発で既存の商店街は苦戦しているところが多いが、中野ブロードウェイ商店街もその一つであり、商店街の活性化対策が目的であった。そのような中で、この魚屋さんと八百屋さんが何故活況を呈しているのか考えてみた。</p> <p>管理事務所の人に聞くと、この八百屋さんと魚屋さんは、業種が異なるが非常にライバル意識が強いということであった。そういえば、魚屋さんは、4日から6日まで店を開いていたが、八百屋さんは5日まで休みであり、活況を呈して行列の出来たのは6日だけではあった。</p> <p>この商店街は古いだけに、賃貸借契約も複雑であり、柱が多く通路が狭い等のことで対抗意識の強い原因は定かでないが、そのようなインフラ関係のことが原因で、業種に関わる点は少ないことが想像された。とすると、お互いに相手には負けたくない頑張りなのが要因であり、結果として競争になり、業種に関係なく活況を呈する結果になったのではないかと想像した。競争原理がここでも生きていたということに落ち着いた。</p>
--

## 事務局のコーナー

<p><b>神奈川県異業種グループ連絡会議</b> 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)</p> <p>【月】 荒 直孝 ③田中弘一 【火】 八幡 敬和 児玉 英二 【水】 (芝 忠) 杉本 明子 【木】 松井 利夫 【金】 ①③⑤魚崎 誠也 ②④織方盛男 【土、日、祭日】は休業です。 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階 神奈川異グ連事務局 T/F 045-633-5142/045-633-5194 URL: <a href="http://www.kanagawa-iguren.com">http://www.kanagawa-iguren.com</a> Mail: <a href="mailto:iguren@kanagawa-iguren.com">iguren@kanagawa-iguren.com</a></p>
--

皆様からのご投稿をお願いいたします。(会報編集担当) mail [t-onogawa@pro.odn.ne.jp](mailto:t-onogawa@pro.odn.ne.jp) 小野川へお送りください。

神奈川異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 tel 045-633-5142 fax 045-633-5194 へどうぞ!